

二井坂

二井坂区のたより NO.6
発行責任者 区長 井上 桂
発行年月日 令和5年9月8日
会 員 数 523世帯

11月に行われる区民文化展の企画運営をするため、二井坂区民文化展実行委員会が8月19日に行われました。皆さんに楽しんでいただけるよう新しい企画も予定しています。また、自治会員の皆さんからの作品の応募をお待ちしております。

区民文化展開催

- ・日時 令和5年11月19日（日）10時～15時
- ・会場 二井坂児童館



- ・特別出品
 - 抹茶をどうぞ 裏千家正教授 足立原美智子さん 〈二井坂自治会員〉
 - 中津箒展示 (株) 山上 柳川直子さん 〈二井坂自治会員〉
 - オリジナルグッズ展示 丸(まる)さん 〈二井坂自治会員〉
 - 書道教室の皆さん(桑の実) 代表・勝正紫蘭さん

- ・活動紹介 二井坂区で活動されている団体の紹介や会員勧誘

- ・作品募集 今月末に作品募集案内と応募票を配布します。
ご出品ください。



◎作品例 絵画、写真、書道、陶芸、版画、刺繍
木工芸、絵手紙、短歌、盆栽、生花など



- 児童館カーテン(和室南側)を新調
- 自主防災資機材(毛布20枚)購入

- 児童館清掃を実施 8月20日（日）
寿会、東中PTA地区委員、氏子総代、
朱心会館のご協力がありました。

- ・児童館内の清掃、押し入れや天袋の整理、整頓
- ・前庭の木の剪定、周辺の草むしり

- 子ども広場の清掃

氏子総代（日吉神社）に草むしり、落ち葉掃き等随時ご協力いただいています。

お知らせ

特別区費協力事業所 次の事業所から特別区費をいただいています。

ウエインズトヨタ神奈川愛川桜台店
大東建託 ローソン愛川桜台店

新谷工業
ユーコープ中津店

自主防災訓練・講座実施

- ・日 時 令和5年9月3日（日）8時～9時30分
- ・会 場 二井坂児童館
- ・内 容 (1) 災害時安否確認訓練
(2) 体験講座（在宅避難のための日頃の備え）

今年は、関東大震災から100年を迎える節目の年ということで、マスコミ等でもその被害の状況や対策等について報道されています。

また、愛川町では「今日起きるかもしれない、大規模地震から命を守る」と題したパンフレットを、9月1日の新聞折り込みで皆さんに配布しました。このパンフレットの中の「もしもいま、関東大震災が襲ってきたら」を見ると、愛川町では、建物の全壊が290棟、半壊が1,640棟、死者10人、負傷者440人と予想されています。

一方、二井坂区の地域の状況は、ハザードマップから見て「水害や土砂災害」が想定される地域ではありません。地震による建物の倒壊や火災、台風や大雨による風水害が予想されます。日頃から備えをしておけば、自宅での避難生活（在宅避難）を送ることも可能です。

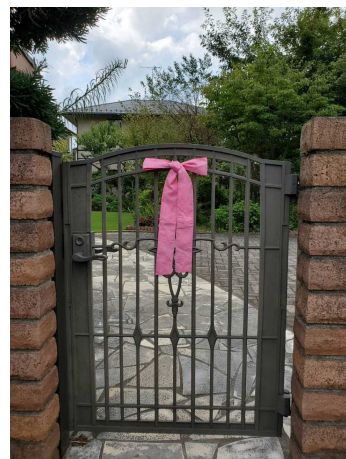
そこで、今回の自主防災訓練・講座は、災害が起きた時の「安否確認訓練」と在宅避難のための日頃の備えの体験講座を行いました。

- 災害時安否確認訓練では、初めてピンクのたすきを使った訓練を行いました。

8時の訓練開始と同時に、ピンクのたすきの掲出（外から見える所に掲げる）数の報告を、69組の隣組のうち61の隣組長さんからありました。掲出いただいた総軒数は311軒で68.5%の掲出率でした。想定していた以上のご協力をいただき感謝しています。

自治会員の皆さんの防災に対する意識の高さを感じました。

- 8時半から行った体験講座では、「自分の命を守る」「生き延びる」ための日頃の備えを中心に展示と説明を行いました。あいかわ町災害ボランティアネットワーク会員、防災指導員第3分団3部の団員の皆さんの説明があり、参加された自治会員は熱心に話を聞いたり、実際に触れたりしていました。



ピンクのたすき



防災備蓄倉庫に保管してある簡易リヤカー



日頃の備えの展示、説明

- あいかわ町災害ボランティアネットワーク
成瀬英男さん、矢後孝昭さん、中山裕次さんにご協力いただきました。

- 二井坂区自治会自主防災推進委員会
今年度から自主防災活動を、組織的、継続的に行うための組織として位置づけました。
委員としては、
防災指導員の 相馬得郎さん、井上幸一さん、吉田栄一さん
隣組長会長・民生児童委員の 天野裕幸さん
消防団第3分団第3部部長の 太田正信さん と自治会役員15名